

各位

平成 23 年 8 月 12 日

**世界で初めて※1 国際的第三者試験・認証機関 TÜV※2 による  
大型リチウムイオン電池の安全基準認証を取得**

エリーパワー株式会社  
代表取締役社長 吉田 博一

エリーパワー株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：吉田博一）は世界のエネルギー問題、環境問題を解決すべく、エネルギーを貯蔵して活用するシステムを普及させようという理念のもと大型リチウムイオン電池の開発とその実用化・大量普及に努めております。

この度、当社の大型リチウムイオン電池セルが、国際的第三者試験・認証機関のテュフ ラインランド ジャパン株式会社(本社：横浜市 代表取締役社長：ミハエル・ユングニツチュ)が発行する安全基準の認証「TUV-S マーク」を大型リチウムイオン電池としては、世界で初めて取得いたしました。

当社は兼ねてより、安全性を最優先に開発を進めてまいりました。すでに電池に釘を刺しても、発煙・発火・破裂しない世界最高レベルの安全性を実現しておりましたが、今後の各家庭への普及を視野に入れ、実績のある第三者機関の厳格な安全性試験による客観的な認証を得ることによって、消費者が安全に使える電池であることを証明いたしました。

現在の年産 20 万セルの工場に加え、2012 年には神奈川県川崎市でフルオートメーション化した年産 100 万セルの工場を竣工し、合計年産 120 万セルの生産体制が整う予定となっております。

東日本大震災に伴う電力供給の見通しが定まらない中、電力を効率的に貯めて使う「蓄エネ」の重要性が増えています。当社は蓄電池が広く普及し、未来のエネルギー産業の一部に蓄電池が位置づけられると考えております。

従来リチウムイオン蓄電システムは、システム全体で制御することで安全性を確保されることが一般的でしたが、当社の場合は万が一の場合に備え、電池自体の絶対的な安全性を最優先に考え開発を行っています。蓄電池が普及をしていく中で、安全性の確保は当社の開発理念として第一の優先事項です。

今後も量産化技術の開発に対し積極的に取り組みながら電力貯蔵システムを量産し普及に努めるとともに、電力貯蔵用大型リチウムイオン電池開発のパイオニアとして環境保全に取り組むリーディングカンパニーを目指し、地球環境保全に貢献するため最大限努力して参ります。

1. 認証試験項目（以下の 11 の試験および工場監査）

- 振動試験  貫通試験  衝撃試験  冷熱衝撃試験  短絡試験  過放電試験
- 落下試験  浸水試験  破壊試験  異常加熱試験  過充電試験

2. テュフ ラインランド ジャパン株式会社

19 世紀にドイツで発足した第三者認証機関「テュフ ラインランド グループ」の日本法人。  
電子・電気機器、自動車等の工業製品の安全試験・認証などを提供している。



3. 認証マーク  
TUV-S マーク



4. 認証品

エリーパワー製大型リチウムイオン電池セル（※正極にリン酸鉄リチウムを使用）



【本件に関するお問い合わせ先】

エリーパワー株式会社  
東京都品川区大崎 1-6-4  
新大崎勤業ビルディング 19 階  
TEL.03-6431-9041  
担当：小田

※1 2011 年 8 月 8 日現在

※2 テュフ ラインランド ジャパン株式会社（TÜV Rheinland Japan Ltd.）

【ご参考】

1. 当社の電力貯蔵用大型リチウムイオン電池

公称容量: 50Ah  
公称電圧: 3.2V

(特徴)

- ・非常に高い安全性
- ・正極にリン酸鉄リチウムを使用
- ・スタック(積み重ね)方式
- ・使用可能温度範囲が広い  
-20°Cの低温から、60°Cの高温まで使用可能
- ・1セルあたりの容量が大きい



2. 電力貯蔵用大型リチウムイオン電池とは

通常、ノートパソコンや携帯電話等で使用される機器に使用される数 Ah の容量のリチウムイオン電池を小型リチウムイオン電池と呼びます。一方、その 10 倍以上の容量を持つような電池を一般的に大型リチウムイオン電池と呼び、当社の電池はこれに該当します。大型リチウムイオン電池の場合、電力貯蔵システムを構成するにあたり使用される電池の数が少なく、制御が容易になる等のメリットがあります。

3. 当社について

1. 本社所在地 東京都品川区大崎1-6-4 新大崎勸業ビルディング19階  
川崎工場 神奈川県川崎市川崎区水江町4-7  
技術開発センター 滋賀県大津市月輪2-19-9  
関西事業所 大阪府大阪市中央区南船場3-6-10 エミネット心斎橋ビル3階
2. 設立 平成18年9月28日
3. 資本の額 16,660,930千円 (内資本金8,343,965千円)

【株主構成】

株主名	株数(千株)	シェア(%)
大和ハウスグループ	9,980	31.71%
(大和ハウス工業株式会社)	(4,990)	(15.86%)
(エネサーブ株式会社)	(4,990)	(15.86%)
国際石油開発帝石株式会社	4,706	14.95%
シャープ株式会社	4,538	14.42%
大日本印刷株式会社	3,000	9.53%
株式会社ジャフコ (注1)	2,407	7.65%
株式会社ミツウロコ	1,538	4.89%
株式会社オービック	1,408	4.47%
株式会社安川電機	769	2.44%
豊田通商株式会社	735	2.34%
ミツミ電機株式会社	710	2.26%
三井住友フィナンシャルグループ	351	1.12%
(株式会社三井住友銀行)	(281)	(0.89%)
(三井住友ファイナンス&リース株式会社)	(70)	(0.22%)
興銀リース株式会社	307	0.98%
三井住友海上キャピタル株式会社 (注2)	300	0.95%
横浜キャピタル株式会社 (注3)	153	0.49%
東テック株式会社	140	0.44%
個人株主	426	1.35%
合計	31,468	100.00%

注1: ジャフコ・スーパーV3共有投資事業有限責任組合

注2: MSIVCキャンパス3号投資事業有限責任組合  
MSIVC2008V投資事業有限責任組合

注3: 横浜キャピタル株式会社  
ゆめファンド4号投資事業有限責任組合